

学校紹介シリーズ(3)

大津小学校を知って14!

はいよ

●住所 大津町大字引水210
●問い合わせ ☎096(293)2065

大津小学校は、本年度美咲野小学校と分離し、現在児童数は612人です。校訓を「かしこく・清く正しく・たくましく」に改め、『夢をもち、笑顔と自信にあふれる子どもの育成』に全職員で取り組んでいます。大津小学校の児童は、とても素直で、何事にも最後まで粘り強く取り組む児童ばかりです。

ここで、学校の特色ある取り組みを2つ紹介したいと思います。1つ目は、学校応援団の協力です。保護者・地域の皆さんを中心に、読み聞かせ・学習支援ボランティアとして熱心に活動していただいています。興味や温かい励ましの言葉が、児童のやる気と学力向上につながっています。2つ目は、「NIE」の取り組みです。「NIE」とは、学校などで新聞を教材として活用する活動や学習のことです。本年度は、年間を通して、教科などに関連づけた活用を行っています。児童が、新聞を読んだり見たりすることで、社会の状況や変化に興味を持ち、自分の生活と結び付けて考えることができるようになります。また、より良く生きるための『思考力・判断力・表現力』を育むことも

期待できます。

本校では、年間を通して、各学年の学習に関連したさまざまな栽培体験活動を行っています。2年生は、昨年12月に植え付けをした麦の収穫を行いました。その後その田んぼに5年生が田植えをしました。「お米の先生」坂本静明さん(引水)の指導のもと、どんなに大変ながらもみんなで楽しく植えることができました。3年生は、町名産のからいもを植えました。地域在住の中嶋一典さん(大津)の畑をお借りし、JA青年部の皆さんに苗の植え方や苗付けの間隔などを教わりながら上手に植えることができました。

栽培活動の楽しみは、なんと収穫まで。今から秋の実りが待ち遠しい子どもたちです。



6月に行ったからいも植えでの一枚

栄養士からの一言

●問い合わせ 役場健康福祉課 健康推進係(子育て・健診センター内)
☎096(294)1075

9月は、まだまだ残暑がきびしくて食欲がなく、体のだるいなど夏の疲れも出始める時期です。こんな時期こそしっかりした食事をとりましょう。

昔から日本人が食べてきた発酵食品である味噌。主原料である大豆は良質なたんぱく質、脂質、糖分、ミネラルなど栄養豊富な食品です。それが発酵することにより、栄養分が消化吸収しやすく分解されていて、さらに栄養価も高まります。夏は汗などで体内の水分が不足しがち

で便秘や熱中症の引き金にもなります。上手に食事や水分をしっかり摂ることで、体内のバランスが整い病気を予防する効果が高くなります。また、生活習慣病を予防することは、認知症を予防することにもつながります。

脳卒中のリスクとなる生活習慣病、中でも脂質異常症、高血圧、糖尿病を防ぐことが、脳卒中によって起こる血管性認知症の予防につながります。

今月のご紹介 【塩分の計り方】

計量スプーンがない時、塩分をどうやって計るか?

そんなときは、家庭で使う一般的なカレースプーンを目安にしてはどうでしょう。

サケの味噌煮 (1人分)

【通常】(カロリー 160kcal 塩分 1.6g)
生サケ 1切れ(80g)
みそ スプーン1・1/2杯
砂糖 スプーン1杯
酒 スプーン1杯
水 コップ1/2杯

豚肉のしょうが焼き (1人分)

【通常】(カロリー 286kcal 塩分 1.4g)
豚ロース 1枚(100g)
サラダ油 スプーン1/3杯
しょうゆ スプーン1杯
砂糖 スプーン1杯
酒 スプーン1杯
しょうがのすりおろし スプーン1/3杯

【減塩】(カロリー 148kcal 塩分 1.1g)
生サケ 1切れ(80g)
みそ スプーン1杯
砂糖 スプーン2/3杯
酒 スプーン2/3杯
水 コップ1/2杯

【減塩】(カロリー 274kcal 塩分 1.0g)
豚ロース 1枚(100g)
サラダ油 スプーン1/3杯
しょうゆ スプーン2/3杯
砂糖 スプーン2/3杯
酒 スプーン1杯
しょうがのすりおろし スプーン1/3杯
たまねぎのすりおろし 1/4個

蜂の駆除について

所有地に蜂の巣が出来た場合は、所有者に対応をお願いしています。蜂は毒をもった虫ですが、花粉を媒介したり、害虫などの虫を捕食するなど、自然界で重要な役割を持っています。

蜂が人を刺すのは、巣が危険にさらされたと蜂が判断した場合と、蜂に触れるなどして直接刺激した場合です。ミツバチ以外の蜂の巣は1年限りの使用で冬にはいなくなり、翌年蜂が再び巣を使うことはありません。もし、巣のできた場所が生活に支障がなく、蜂を刺激する可能性が低い所であれば、そっとしておいてあげましょう。

また、スズメバチは攻撃性、毒性が極めて強く、刺されて亡くなる人が毎年でており、個人で駆除するのは非常に危険です。専門の業者に駆除を依頼するなどしましょう(業者が分からない場合は役場へお問い合わせください)。

ミツバチの分蜂

春から夏頃にかけて木の枝や軒下などに小さい無数の蜂がびっしりと固



まっけていて、巣が見えないようなものはミツバチの分蜂です(巣別れ)。蜂の多さに恐怖を感じるかも知れませんが、この状態のときの蜂は大変おとなしく、直接刺激でもしない限り人を刺したりしません。早ければ数時間、長くても3〜4日程度で移動してしまうので、そっとしておいてあげましょう。



分蜂中のミツバチの巣

9月は動物愛護月間です

熊本県は、毎年9月を動物愛護月間として定めています。今年も県内10保健所で、県獣医師会や市町村などの協力を得ながら動物愛護に関するさまざまなイベントを行います。

また、大津町では動物の愛護および管理に関する条例を定めています。動物が命あるものであるということを認識して、愛護に努めるとともに、動物の飼

い主は責任を十分に自覚し適正に飼養しましょう。

「ごみ減量化のヒント」

生ごみは可燃ごみの中で多くを占めるごみです。次の①〜⑥のような、生ごみ自体を極力出さない工夫を心がけましょう。

- ① 食べる分だけ買って、食べる分だけ作る。
- ② 買い物前に冷蔵庫をチェックする。
- ③ 作り過ぎた時は冷凍庫で保存し、お弁当のおかずなどに利用する。
- ④ 消費(賞味)期限をこまめにチェックする。
- ⑤ 調理法を見直し、これまで捨てていた野菜の皮なども料理に使い、生ごみにしない。
- ⑥ 野菜の皮など使えない部分は、洗う前に切り落としてからごみ袋へ(水分は生ごみ減量の一番の大敵です)。

